

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「題材を貫く問い」を立てて、題材計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第1学年

図画工作科（鑑賞）

題材名 「すきまから広がる世界」

① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

なぜ、作品の面白さや楽しさの感じ方には、人によって違いがあるのだろうか？

② 題材を貫く問い （題材を通して考え深めていく「問い」）

あなたのお気に入りのすきまはどんな形？それはなぜ？

③ 個別の問い （題材を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・ 教室には、どんな場所にすきまがあるかな？
- ・ 見つけた形にキャラクターを置くとどうなるかな？
- ・ すきまの形からどんなことをイメージしたかな？
- ・ 友達はなぜその形が気に入っているのかな？

題材計画の
構想を立てる

- 1 教室の中にあるすきまを見つける。
- 2 すきまに置きたいキャラクターをつくる。
- 3 すきまにキャラクターを置いて、すきまの形などを楽しむ。
- 4 お気に入りのすきまを紹介し合い、自分の見方や感じ方を広げる。

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「題材を貫く問い」を立てて、題材計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第5学年

図画工作科

題材名「広がれ！ワイヤーワールド」

① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

あなたは何を大切に表現するのだろうか。

② 題材を貫く問い （題材を通して考え深めていく「問い」）

ワイヤーを使ってどんな表現ができるだろうか。

③ 個別の問い （題材を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・ワイヤーを触ってどんなことを感じるかな。
- ・感じたことをワイヤーでどんな風に表現したいか。
- ・どんな材料や用具を使えばよいだろうか。
- ・友達はどんな表現の工夫をしているだろうか。

題材計画の
構想を立てる

- 1 ワイヤーを触りながらどんなことができるか試す。
- 2 用具の扱い方について知る。
- 3 ワイヤーを使って好きな世界をつくる。
- 4 出来上がった作品を鑑賞し合う。